



VOL.44 spring

2004年3月30日



編集 / 釜石市総務企画部企画課青少年女性室

〒026-8686 釜石市只越町3-9-13

TEL 0193-22-2111(内線135)

FAX 0193-22-6120

URL ; <http://www.city.kamaishi.iwate.jp/>

E-Mail ; kikaku@city.kamaishi.iwate.jp

特集「新男女共同参画プランかまいし21
策定」

さんかくニュース「あすばるエンパワーメン
ト研修参加報告」「釜石さくら・ふじ会の集い」
インフォメーション

みんな
男女が主役、認めあい 支えあい 高めあう まち
社会づくり

をめざして ~新男女共同参画プランかまいし21策定~

このほど「釜石市男女共同参画推進協議会」の最終答申を受けて、平成14年の市民意識調査結果、男女共同参画社会基本法及び岩手県男女共同参画推進条例の基本理念を尊重した内容である、新しいプラン（後期計画）を策定しました。

なお、1月に募集したプラン案に対する意見とその反映結果については、釜石市のホームページへ掲載しています。

= 基本目標と施策の方向 =

基本目標

**お互いに尊重しあう意識づくりを
しましょう**

お互いの人権と個性を尊重する教育の充実
固定的な性別役割分担意識の是正
基本的人権としての性の尊重
女性に対する暴力の根絶

基本目標

**参画と支えあいの生活基盤づくりを
しましょう**

政策・方針決定の場への女性の参画促進
家庭生活での男女共同参画の推進
地域社会での男女共同参画の推進
国際化への対応と交流の促進

基本理念

みんな
男女が主役、
認めあい、支えあい、
高めあうまち
社会づくり

基本目標

**ゆとりと充実感の持てる職場づくりを
しましょう**

仕事と育児・介護の両立のための環境づくり
職場における男女平等の意識づくり
農林水産業・商工業等におけるパートナーシップの推進
就業支援と職業能力の開発

基本目標

**誰もが安心して暮らせる環境
づくりをしましょう**

一人ひとりの健康づくり支援
高齢者の生活の安定と生きがいづくり
生涯を通じた女性の健康支援

4つの目標と具体的な取り組みの概要をご紹介します

「指標」とは、計画推進の結果を評価する上での項目です。

基本目標 お互いに尊重しあう意識づくりをしましょう



学校や地域において、人権と個性を尊重しあうための教育支援、情報提供及び講座を実施します。

また、昨今社会問題となっている、家庭内を始め日常生活におけるさまざまな暴力被害の実態をふまえ、表面化しにくい人権問題の一つである、女性に対する暴力を根絶するための啓発に努めます。

主要な指標	単位	現状(15年度)	目標値(19年度)	摘要
男女混合名簿の採用校	%	40.9	100	小中学校22校
男女共同参画講座の受講数	人	100	400	累計値
思春期講座の開催回数	回	0	8	累計値
平等と感じる人の割合	%	13	30	意識調査

平成14年男女共同参画社会についての意識調査(釜石市)によると、社会全体で見た場合の男女の平等感について、「男性の方が優遇されている」と感じている人の割合は78%と高く、「平等」と答えた人の13%を大きく上回っています。

基本目標 参画と支えあいの生活基盤づくりをしましょう



生き生きとした地域づくりのためには、男性も女性も、主体的に家庭や地域の一員として、それぞれの力を出し合うことが大切です。

社会で年齢・性別・出身に関わらず個性と能力が生かされるためには、固定的な先入観だけで家庭や地域への関わり方を決めるのではなく、お互いによく話し合い、個人としてお互いの違いを確認し、理解しあうことが重要であることから、講座やイベントを通じて人材育成や交流の場づくりをすすめます。

主要な指標	単位	現状(15年度)	目標値(19年度)	摘要
審議会等における女性委員の比率	%	26.8	50.0	
男女共同参画サポーター認定者数	人	3	11	累計値
まちづくり市民フォーラム参加者数	人	200	1,000	累計値

基本目標 ゆとりと充実感の持てる職場づくりをしましょう



働く人が、家庭生活と仕事の両立を図ることができる環境を支えるために、社会全体で子育てや介護を支援していく体制の整備を進めます。

また、農林水産業・商工業などにおいても、これまで方針決定過程へ女性の参画が進んでいない現状を踏まえて、より充実感の持てる職場環境作りのために、方針決定過程への女性の参画を促進します。

主要な指標	単位	現状(15年度)	目標値(19年度)	摘要
子育て支援センター設置数	か所	1	3	累計値
保育所待機児童数	人	17	0	10月末現在
ゆいっこサポートセンター会員登録数	人	60	300	累計値
ファミリー・サポート・センター設置数	か所	0	1	累計値
放課後学童育成クラブ数	か所	7	9	累計値
農業関連女性起業数	グループ	4	5	累計値

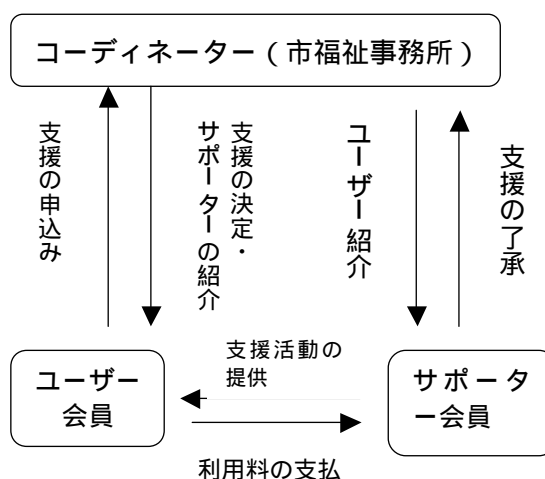
ゆいっこサポートセンターとは？

子育ての支援を行いたい方と支援を受けたい方からなる会員同士で行う、地域における子育て支援のしくみです。

会員登録、支援の依頼 市福祉事務所

主な支援の内容・・・保育施設までの送迎、保育施設、学童保育での保育終了後、子どもの病気等、臨時的に子どもを預かる、など。

利用料金・・・乳幼児・小学生とも1人1時間まで500円、以後30分ごとに料金の半額が加算されます。



基本目標 誰もが安心して暮らせる環境づくりをしましょう

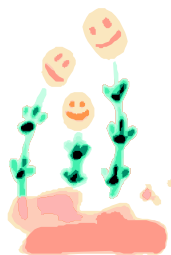


男性も女性も、高齢期まで健康で生きがいを持って社会参加ができるよう、健康づくりや地域交流を支援します。

特に、女性は妊娠・出産をする可能性があり、男性とは異なる健康上の問題に直面するため、健康相談や指導の充実に努めます。

主要な指標	単位	現状(15年度)	目標値(19年度)	摘要
ジュニアヘルパー講座受講者数	人	500	800	累計値
乳房検診新規受診者	人	300	1,500	累計値(概数)
子宮検診新規受診者	人	300	1,500	累計値(概数)

「あすばるエンパワーメント研修」参加報告



昨年11月20日から11月24日にかけて、福岡県男女共同参画センター「あすばる」をメイン会場として行われた岩手県主催の男女共同参画基礎研修へ、県内から54名（うち釜石市から1名）が参加しました。

研修では、「あすばるフェスタ」への参加、福岡県の地域活動実践者との交流、県内参加者との交流など、さまざまな体験を通じて先進的な活動事例を学び、参加者同士のネットワーク作りが積極的に行われるなど、これからの地域での活動が期待されます。

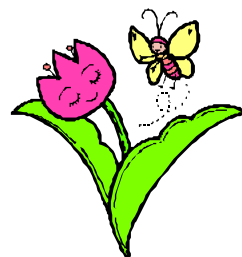
釜石市から参加した、**菊池陽子さん**（小川町）の感想の一部をご紹介します。

あすばるフェスタ2003に参加し、色々な講演を聞きました。私には難しく、理解に苦しむ内容のものもありました。でも、私なりに講演を聞いて感じたことは「性別に縛られず、その人その人の個性に基づいて社会をつくっていくことが男女共同参画社会なのではないか」ということです。

私はまだ独身で、この先きっと結婚、出産、育児をする事になると思います。そのときには、男の子だから・・・、女の子だから・・・という固定観念に捕われることなく個性を尊重した育児をすることで、男女共同参画社会の実現への一歩につながっていくと思います。

釜石さくら・ふじ会の集いが行われました

2月7日（土）、陸中海岸グランドホテルを会場に、第19回釜石さくら・ふじ会の集いが行われました。いわて女性洋上セミナーが、平成14年度で終了したため、今回から新入会員を迎えることができませんが、70名の参加者は、お互いの近況報告に話を弾ませ、これからのさくら・ふじ会の活動のあり方について、真剣に意見を交わしていました。



平成 16 年度 男女共同参画推進事業のお知らせ

平成 16 年度に予定されている男女共同参画推進事業について、主なものをご紹介します。

知って納得 男女共同参画展

市内の男女共同参画サポーター（現在 3 名）の皆さんが企画から加わり、男女共同参画に関するパネル、関係図書、パンフレット等の資料展示を行います。

時期は 10 月の予定です。

困りごと相談

12 月の人権週間に合わせて、人権、教育、家庭問題、消費生活に関する合同相談会を開催します。

「県男女共同参画サポーター養成講座」受講者の公募

県では、男女共同参画社会の推進について理解し、県及び各地域において、地域の男女共同参画計画策定や、各種事業の企画運営などに参画していく人材養成の一環として、毎年講座を開催しています。

市では 2 名の受講者を募集します。詳細については、市の広報などでお知らせします。

「れでいす・ねっとわーく」発行

男女共同参画推進に関する情報の提供、啓発の場として、年 4 回発行します。市のホームページでもご覧いただけます。

お知らせ

市役所の組織機構の改正に伴い、4 月からは、男女共同参画推進を担当する部署が、企画課青少年女性室から**総務課青少年女性室**になりますので、どうぞよろしくお願ひします。

情報・アイデア 募集中！！

市青少年女性室では、**れでいす・ねっとわーく**掲載用の情報・アイデアを随時募集しています。

募集内容は、「こんな団体がある、こんなすてきな人がいる」といった情報提供、「こんな特集を組みたい」といったアイデアなどです。

男女共同参画社会実現のため、あなたの力を貸してください！意見・感想もお待ちしております。

市総務課青少年女性室

TEL：22-2111(内線 117)

FAX：22-2686

E-mail

Soumu@city.kamaishi.iwate.jp

(件名に「れでいす・ねっとわーく宛」とご記入ください。)



ひととき。

今年度は懸案事項が 3 つ解決しました。

1 つは休眠状態だった女性団体の連絡会が 1 つにまとまり 1 歩踏み出したこと。2 つ目は新しい参画プランができたこと。3 つ目はサポーターの皆さんの活動の場を提供できる見通しが立ったことです。念願だった啓発用のリーフレットもできたので、表現ガイドラインと合わせて有効活用できそうです。

仕事も気持ちも一区切りついたところで、メンバーも交代することになりました。この 5 年間の経験を糧に、どこに行っても自分らしい仕事をしていきたいと思っています。(T)

2 月に、市内の女性グループの方々 19 名で「いわて女性のつどい」へ参加しました。私を含め、報告や講演を聴いて元気をもらった参加者が多かったのではないのでしょうか。

特に印象に残った言葉は、「自分の身の丈にあったことを自分ができる方法でやればいい、と言われてほっとした」「これまでは、筋力を使うことに価値があったが、これからは知力・アイデアが値打ちを生む社会」「自分だけが良くなればいいという発想では 21 世紀はやっていけない。全体が良くなると個に戻ってくる」です。自分にとっての男女共同参画のキーワードに加えさせてもらいました。(B)